

Takatsuki City X SUNSTAR X GARBAGE BAG ART WORK

サンスター高槻工場の資源ゴミでゴミ袋をつくり、
高槻市が市民に配布。デザインは市のキャラ「はにたん」。
GARBAGE BAG ART WORK
ゴミ袋だって地産地消プロジェクト が本格始動。



(中央) 高槻市 濱田剛史市長
(左) 高槻市キャラクター はにたん
(右) サンスターグループ STARLECS 株式会社 宮善潤社長

地域で出る資源ゴミからゴミ袋をつくることで、循環型の社会をつくろうと提案してきた GARBAGE BAG ART WORK の「ゴミ袋だって地産地消プロジェクト」。このたび、サンスター株式会社の協力を得て、大阪府高槻市で、この取り組みが本格的にスタートいたしました。

サンスター高槻工場で生産されているハミガキチューブの端材など、廃プラスチックを再利用してつくられたゴミ袋は、高槻市を通じて市民団体や学校などを中心に配布され、地域の清掃活動などに使用される予定です。これは、サンスターの地域貢献活動であると同時に、ハミガキチューブやハブラシをデザインモチーフにすることで、市民が地元企業であるサンスターに親しみを感じてもらおうという狙いもあります。ゴミ袋の中央には、高槻市のゆるキャラ「はにたん」。高槻市によると、事前の配布案内への反響も大きく、早くも市民の間で人気になっています。「はにたん」デザインの地産地消ゴミ袋で楽しくゴミ拾い！積み上げてアートをつくる！それは、さながら市民参加型のインスタレーション。ゴミへに対する印象やゴミ拾いに参加する気分までをトータルにデザインしてきた GARBAGE BAG ART WORK のコンセプトが、ここにも活かされています。これまで様々なコラボレーションを行ってきた GARBAGE BAG ART WORK ですが、今回のように行政が関与した事例は初めて。これを機に、行政との取り組みが増えればと考えています。

お問い合わせは、GARBAGE BAG ART WORK 担当：山阪まで。
TEL:03-5411-2646 MAIL:info@gba-project.com